

# 広報いまり

No.450



## 休暇センターでプール開き

思い思いの滑り方を楽しむ子どもたち(関連記事11ページ)

'91

8月

〈人口〉男28,553人 女31,947人 計60,500人(前月比+15)〈世帯数〉17,463世帯(7月1日現在)

# 伊万里津から旅立った

船泊

御番所

天満宮

御船屋

城

赤橋

幸善橋

戸渡島社

常光寺

岩栗社

上土井  
萬神宮

妙顯寺

立町天満宮

教法寺

その昔、伊万里津は焼き物の積み出し港としてにぎわいをみせました。日本各地から陶器商人がこの地を訪れては焼き物を買い付け、伊万里商人も世界を相手に商いを行っていました。

時の流れを超えて、江戸時代の陶器商家を再現した資料館がオープンしました。その暖簾をくぐって伊万里津の歴史と、進取の気風に富んだ伊万里商人の暮らしを、ほんの少しだけのぞいてみました。

<万延元年(1860年)仕立伊万里津絵図・佐賀県立図書館蔵>

## 伊万里津の歴史

1206年	地頭職補任状案に「伊万里浦」と記される
1624年	東島徳左衛門、富村源兵衛などが磁器の買い付け始める
1647年	肥前一国絵図に「伊万里津」「伊万里町」が記される
1653年	東インド会社が有田磁器の買い付けを始める
1661年	紀州の商人が伊万里津で江戸向けの買い付けを行う
1690年	「伊万里心遣役」任命される
1711年	京都や大阪で、伊万里商人による取り引きが行われる
1790年	朝鮮国との交易
1835年	伊万里津に80軒の陶器商このころ、伊万里津から1年間に31万俵もの焼き物が積み出される
1844年	

## 鎌倉時代には伊万里浦

歴史的な資料で「伊万里」という地名が記されている最も古いものに、鎌倉時代の元久2年(1206年)の『地頭職補任状案』

(幕府が地頭職と認める書状)があります。その中に「…肥前国宇野御厨内伊万里浦並…」とあり、当時すでに伊万里浦と呼ばれていたことがわかります。

室町時代後半には松浦党の一族伊万里氏が所領し、「伊万里浦」と呼ばれていました。江戸時代前期の正保4年(1647年)の『肥前一国絵図』には、「伊万里町」と「伊万里津」の記載があり、その中に「…伊万里津遠浅、舟大小五六十艘程留る…」と記され、このころから津(港)として利用されていたことがわかります。

元和年間(1615~1623年)ご

ろに、有田を中心として磁器が製作され始めると、陶磁器の積み出し港として繁栄し、伊万里津の整備もすすみました。鍋島藩はその重要性を認め、元禄3年(1690年)に伊万里心遣役(伊万里津を管理する役人)を任命し、積み出しの管理統制を強化しました。伊万里心遣役の職務を定めた掲書の1条には「伊万里はなかんづく旅人多く入込む事に候えば…」とあり、当時全国各地から多くの商人の往来があったものと思われます。



\*文中、「伊万里津」「古伊万里」については「伊万里津」「古伊万里」と表示し、文献引用のものは

# 「海のセラミックロード」

## 商人でにぎわった江戸時代

寛永元年（1624年）ごろから伊万里の豪商東島徳左衛門や富村源兵衛などが磁器の買い付けを始めたと伝えられ、寛文元年（1661年）ごろには紀州の商人が伊万里津に来て、江戸向けの買い付けを始めています。ついで正徳年間（1711～1715年）には、伊万里商人によって京都や大阪での取り引きが行われるようになり、寛政2年（1790年）には対馬藩を経て朝鮮との交易も行われるようになりました。

### 江戸後期には31万俵

### の焼き物を積み出す

『伊万里歳時記』によると、天保6年（1835年）には80軒の陶器商があり、筑前、紀州、下関、出雲、越後、伊予などの商人が盛んに往来して、各地へ古伊万里を売りさばきました。天保年間（1830～1844年）には、1年間に31万俵という膨大な量の焼き物を積み出したと記されています。

特に江戸時代後期の伊万里商人の活躍はめざましく、前川善左衛門、松尾彦兵衛、犬塚駒吉、武富七太郎、石丸源左衛門などの焼き物取り引きに関する古文書が数多く残されています。



○犬塚家文書としては最も古い天保7年（1836年）の帳簿。大阪問屋の名がみえ、大阪方面に盛んに荷を積み出していたことがわかります

文献にあるままに表示しています。「新いまりの歴史散歩」を参考にさせていただきました。



○染付柘榴仏手柑文芙蓉手皿  
口径56.0mm  
このような芙蓉手の皿は18世紀海外に盛んに輸出されました

17世紀半ば、中国では明から清への政権交代による混乱によって景德鎮を中心とした陶磁器生産は衰退しました。そのため中国陶磁器を重要な貿易品としていたオランダは、中国にかわる磁器の産地を有田にもとめ、承応2年（1653年）にオランダ東インド会社（V.O.C.）が初めて買い付けをしました。長崎の出島からバタビア（ジャカルタ）へ運ばれた「伊万里（古伊万里）」はアフリカの喜望峰を経てヨーロッパへもたらされ、「IMA R I」として王侯貴族に愛好されました。

伊万里津は、世界の東西を結ぶ海の道・壮大なセラミックロード（陶磁の道）の出発点だったのです。

## 日常生活は質素に

徳川時代以来商家の一般的な食事は、平日は朝麦入り雑炊（粥）で、昼麦七分米三分の麦飯、夜同じく麦飯で、おかずは朝梅干しとたくあん、みそ汁、昼たくあんだけ、夜は汁物、野菜の煮つけと菜漬またはたくあんでした。1日と15日だけは、夜にいわし、さば、あじなど尾頭付き（多くは塩乾魚）が加わったおかずでした。しかし、お客様の接待には美酒、肴を高級な磁器、漆器に盛り上げ、惜しみなく使いました。内にきびしく、金は外に生かして使う、伊万里商人の伝統的な精神でした。

### ○江戸時代の淨瑠璃本



○胸の内側に「文化六歳（1809年）巳九月吉日若村屋梶村与兵衛」の銘がある三味線。182年も前のものです。

## 学・芸に通じた伊万里商人

伊万里津には大阪はじめ全国各地の陶器商が訪れ、注文品が出来上がり千石船に積んで帰るまで、長ければ6か月間ここに滞在しました。このため伊万里津の陶器商の家には、常顧客専用の客間を設けていましたが、半年間お客様を退屈させないための接待のいかんが、商売の盛衰に大きく影響しました。

しかも、これら各地の陶器商はいずれも千石船を動かす豪商

で、その出入先は公卿や諸藩の名家が少なくありませんでした。自然、商人とはいいながら国学、漢学の教養を備える一方、歌舞音曲にも通じた、いわゆる“通人”ぞろいで、単に「錢勘定しか知らない商人」は、これら一流の陶器商の相手にならなかつたのです。だから伊万里商人にとって国漢学の学習と諸芸のけいこは、取り引きのために欠かすことができないものでした。

## 陶器商家資料館オープン

旧犬塚家住宅は、昭和63年に7代目当主犬塚伊三郎の姪にあたる故吉永タキさんから、市へ遺贈されました。

この建物は、江戸時代後期の文政8年（1825年）ごろに建てられ、典型的な商家造りとなっています。市は、当時の陶器商人の生活を知る貴重な歴史的・文化的遺産として、平成2年7月から総事業費3,465万円をかけて修復整備を行い、平成3年

6月1日付けで伊万里市重要文化財に指定しました。そして7月17日、古伊万里や商家関係資料など350点も展示して、伊万里市陶器商家資料館としてオープンしました。敷地面積170<sup>坪</sup>方、建物面積162<sup>坪</sup>方、1階81<sup>坪</sup>方、2階80<sup>坪</sup>方となっています。

開館時間は午前9時から午後4時まで。毎週月曜日と12月29日から1月3日までは休館します。入館料は無料です。

### 2度の大火でできた 白壁土蔵

伊万里のまちは、文献に見られるだけでも宝永3年（1706年）と宝暦4年（1754年）の2度に渡り、大火にのみわかれています。

このことは伊万里商人の防火意識を高め、2度目の大火以降、土蔵造りの商家が建ち始め、やがて白壁土蔵が建ち並ぶ伊万里の景観を作り上げていきました。



●白壁土蔵造りは、江戸時代の商家の雰囲気を漂わせています

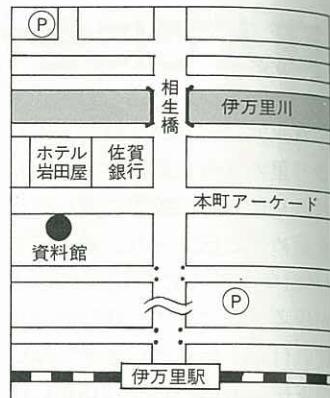


●資料館の内部

### 江戸深川埋め立てに 尽力した犬塚家

この商家の主であった犬塚家は、創業が明和元年（1764年）ごろと伝えられ、鷹の商号で大阪や江戸へ盛んに焼き物を積み出していました。

特に、犬塚駒吉は嘉永5年（1852年）、江戸陶器蔵元の要職に就いています。佐賀藩焼き物販売所の東京支店長になったようなもので、藩の焼き物を一手に取りしきる特権を得て、犬塚家の繁栄を支えました。また、陶器蔵があった江戸・深川の埋め立てを行うなど、伊万里商人は江戸でも活躍をしました。

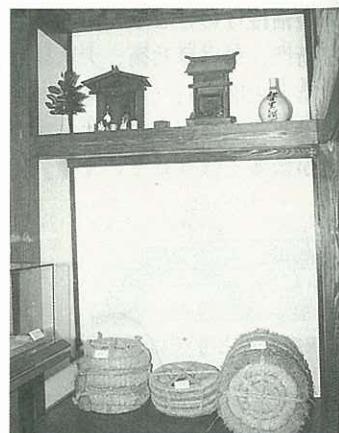


※資料館には駐車場がありません。近くの駐車場をご利用ください。

### 升に入った大黒様

暖簾をくぐって店に入ればそこは江戸時代。表から続く板の間では、番頭さんが忙しくソロバンをはじき、そのかたわらでは、荷師が鮮やかな手つきで焼き物を荷造りしています。ご主人は、商談に余念がありません。

奥の板の間西側には神棚があり、升に入った大黒様がまつられています。五穀豊穣と富をつかさどる大黒様を升に入れることで、ますます繁盛、くめども尽きない富裕を願う、商家の心情を知ることができます。





## 階段も収納スペース

伊万里商人の合理性を物語るように、住宅の随所に、いろいろなくふうが見られます。

例えば、階段の側面に引き戸の付いた箱をいくつも作りつけて、収納スペースを確保しています。また、入り口正面の大戸は、滑車とおもりを使って上げ下げができるようになっていて、昼間は上の戸袋に收められ、夜は厳重な戸締まりの役を果たしました。狭い間口を有効に使うため、まさに江戸時代のシャッターです。

## 遊び心を知る2階

2階は、主に客間として使われ、5畳の控えの間と、それに続く10畳の座敷では、長期滞在中の陶器商人を慰めるための宴が開かれました。

主人や娘さんなどが、みずから三味線をつま弾き、鍛えたのどで長唄を披露するなど、遊び心を備えた伊万里商人の面目躍如の場だったのです。目を閉じ、じっと耳を澄ませば、三味線の音色が聞こえてきそうです。

本格的な伊万里商人の芸にたんのうした陶器商人は、通りに面した8畳の部屋で、床をとったのです。



## 新しい文化をつくる 伊万里学 実践の場



社会教育課  
文化係長  
古瀬 義孝  
(42)

いわゆる江戸ブームが世間を風靡していますが、300年の平和から生まれた江戸文化が、雅びと粹の町人文化として再評価

されるのは当然かもしれません。その江戸時代、俗に「千軒在所」と呼ばれた伊万里津の活気と国中をまたにかけた商人の活躍は、近代化のなかで数少なくなった白壁土蔵とともに歴史のかなたへ忘れ去られようとしています。

そんな折、この陶器商家資料館をオープンすることができました。建物のおもしろさはもちろん、陶器商人の歴史や文物を通して、伊万里人の文化の高さや博学多才ぶりが想像されます。

今、本市では20世紀を有終の

## 伊万里商人に学び 活気あるまちづくり



伊万里商店  
連合会会長  
重松清太郎  
さん(45)

焼き物を通じて、日本各地へ、そして世界へ乗り出した伊万里商人の歴史は、私たちの誇りです。

銀行をも興しうる財力を備える一方、伊万里文化の基となる遊び心を合わせもった気風は、私たちに、商いの何たるかを教えてあまりある手本といえます。

丸駒（陶器商家資料館）が復元されて、目に見える形で伊万里商人の商活動や暮らしぶりに触ることができ、先人にはおよばないまでも、一歩でも近づきたいとの気持を、私たちに呼び起こさせると思います。

伊万里商人の気概を受け継ぎ、活気あふれるまちをつくるのが、後輩の努めだと考えます。

美で飾るために『伊万里学』を提唱していますが、私たちのルーツを訪ね、江戸の商人に恥じない新しい文化をつくるため、本資料館は、まさに伊万里学実践の場ではないかと思います。

当時、古伊万里を積み出した伊万里津は「世界のイマリ」として脚光を浴びていました。国際化時代の今日、伊万里商人の進取の気性、豊かな教養と遊び心などを語り継ぎ、受け継ぐ場として、多くのみなさんのご利用をお願いします。

# 黒川町に人工海水浴場オープン

(7/21~8/31 管理事務所: ☎②2251)



黒川町福田海岸に建設が進められていた人工海水浴場が完成し、7月21日、オープンを記念して水上オートバイショーや水上スキーなど各種イベントが行われ、5,000人の海水浴客でにぎわいました。同海水浴場は、県が伊万里港海洋性レクリエーション基地として整備を進めているもので、延長550mの人工の砂浜や遊歩道、休憩室、シャワー、ロッカーなどが整備されました。愛称は「イマリンビーチ」。市内外の116人から寄せられた161の名称のなかから、イマリとマリーン（海）、ビーチ（海浜）を組み合わせたイマリンビーチが選ばされました。



●初泳ぎを楽しむ黒川小学校の5、6年生

## 暴追市民運動実る

## 暴力団事務所明け渡しへ

市民に対する暴行事件を契機として芽ばえた暴力追放市民運動は、市議会でも決議がなされるなど高まりを見せ、市暴力追放推進市民会議と防犯協会が行った暴力追放の署名運動には、2万8,589人の市民から署名が寄せられました。

今年3月、栄町の暴力団事務所の土地、建物が競売にかけられたことから、この暴力追放市民運動を背景として、民間の会社を経由し伊万里市が取得。市は暴力団事務所の明け渡し仮処分を申請していましたが、7月1日、「平成3年8月25日までに市に明け渡す」ことで相手方との調停がまとまりました。

明け渡し後の建物については取り壊す方向で検討しています。

積み出し港あとを復元したい。  
これを機に、できれば「伊万里津歴史公園」をつくつて

(竹内)

※政治家等のお中元や祭りの寄付、暑中見舞状は法律で禁止されています。

## 大川内山キャンプ場開村

7月15日~9月15日

大川内山キャンプ場の開村式が7月15日行われ、関係者40人が出席し、期間中の安全を祈願しました。

青螺山の豊かな緑に包まれた同キャンプ場には、涼を求めて毎年多くの人が訪れています。昨年は、市内をはじめ、福岡や長崎など県外を含め3,500人が利用しています。なかには、東京からの旅行者が、大川内山の窯元めぐりをしたあとキャンプ場まで足をのばし、すっかり気に入り、そのまま泊まったということもあります。

施設は、テント張りのバンガロー15基や研修、集会、休憩施設、売店などがあり、275人が宿泊できます。キャンプ場は、9月15日まで開いています。

※申し込みは、商工観光課へ（☎②2111 内線354）

る箱階段で、狭いうえに傾斜が急で、しかも登つて表や裏に行くには中二階の天井が低い板の間の部屋を通ることになり、昔は京阪神のお客様を二階でもてなし、宿泊もさせていたことを考えると、家の構造の意味がのみこめないことが多い。

昔の風俗がしのばれる。

この建物は伊万里屈指の陶器商として「丸駒」の商号で大阪や江戸に名を馳せた大塚家の七代目の当主大塚伊三郎氏の姪にあたる故吉永タキさんから市民のお役に立てたいと伊万里市に遺贈されたもの

で、市としては土蔵造りの町家が多くが失われた現在、本建物が重要な資料であることと、「表にとびだした美術館」をみてまわったあの休憩どころを含めて、観光客の旅情をいやすため資料館としたので、大いに利用されることを望みたい。

# 女性消防団員誕生

伊万里市消防団（西 常男団長、12分団1,200人）に女性消防団員が誕生し、7月8日市役所で辞令交付式が行われました。

紺の制服に身を包んだ団員ひとりひとりに西団長から辞令が渡されたあと、団員を代表して前田三枝子さん（立花町西円蔵寺、48歳）が「市民の生命、財産を守るために全力を尽くして職務を遂行します」と力強く誓

いのことばを述べました。

団員は、22歳から48歳までの会社員や主婦など24人。各分団から2人ずつ採用され、伊万里市消防団本部の特別チームとして市内全域を対象にした予防広報や独居老人宅への防火訪問指導など、女性らしさを生かした分野での活躍が期待されます。



制服制帽姿の女性消防団員

団員はさっそく、8月に行われる消防団夏季点検に向けて、敬礼の仕方などの各個訓練や整然とした隊列の動きを要求される通常点検の訓練などに、汗を流しています。

## 総合計画基本構想(1)

# 活力と楽しさのある 国際文化都市目指し

今月号から、西暦2000年の伊万里市の将来像を明らかにした第3次伊万里市総合計画（マスタープラン）の基本構想についてお知らせします。

この基本構想では、将来都市像を「活力と楽しさのある国際文化都市」と定め、次の3つの性格をもった都市としています。  
(1) 農業、工業、商業、観光リゾートなど産業がバランスよく発展し、経済変動に柔軟に

対応できる力をもった活力のある「産業都市」

(2) ゆとりある快適な都市環境、健やかで温かみのある地域社会、教育文化機能の充実、観光レクリエーション機能の充実などによって、市民生活での「職・住・遊」がバランスよく発展し、住む楽しさ、訪れる楽しさを感じられる「快適な生活都市」

(3) 九州西北部の交流ネットワー

クの拠点として、また国際観光、貿易、文化交流など世界の人びとが集う都市として、内外に誇れる地域の歴史や文化の香り豊かな魅力あふれる「国際文化都市」

このような性格をもった「活力と楽しさのある国際文化都市」を実現させるため、①豊かで活力のあるまちづくり ②快適で楽しさのあるまちづくり ③安全で清潔なまちづくり ④健やかで温かみのあるまちづくり ⑤個性豊かな人材と文化を育むまちづくりを推進していきます。

次号から、この5つのまちづくりと、実現に向けた取り組みなどについてお知らせします。

伊万里市陶器商家資料館がオープンしたが、その昔繁栄を極めた陶器商家の面影が躍如としている。



先ず陶器商家は白壁土蔵造りで間口が狭くて奥行きは深く、玄関から裏まで片方に土間が続いている。入り口の戸はおもりのつたひもがあつて、上げ下ろしに力のいらないようになつてゐる。表側の戸は上中下三枚で柱の横の掘り溝を上にあげて戸袋におさめる。入り口と次の間は商談の間で、いまは陶器が展示されているが昔の荷造りのこもだわらが置いてあって、めおとしの音でも聞こえてくるような感じがした。土間には天井のはりからつるされた滑車があつて、二階に荷物を揚げやすくしてある。商談の間の神棚に大黒様が祭つてあるが、一升ますの中に入安置してあり、ますます繁昌するようにとの願いからに違いない。

一階に上がる階段はいわゆる「直階段」で、狭いうえに傾斜



## ★わが家のPOCOPOCO★

杉山 雄亮くん  
(ゆうすけ  
ひろはる)  
秀実・眞己子さんの長男  
ぼく、上手にお座りできるんだよ。いつもわんぱくをして、お母さんを困らせているんだ。  
早く歩けるようになって、お友達と遊ぶんだ(黒川町小黒川)



# ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

## 消費者グループ協議会 ゴミ処理の実態見学

伊万里市消費者グループ協議会(野田京子会長、80人)の会員ら43人が7月3日、黒川町立目の環境センター(田中義徳所長)を訪れ、ゴミ処理の実態を見学しました。

ゴミを出すことが多い家庭の主婦が、環境センターに集められたゴミがどのようにして処理されているのかを自分の目で確かめて、認識を新たにしようと行われたものです。

この日は燃えないゴミの収集日で、センターに運び込まれたゴミ袋が、一つ一つ手作業で破られて、燃えるものと燃えないものに再区分される“前処理”を見学し、そのたいへんさを感じました。

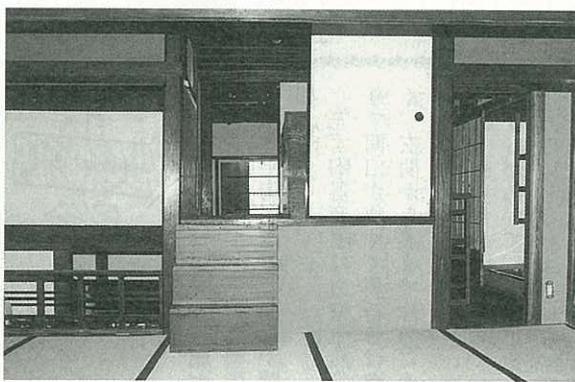
田中所長は、「各家庭で、燃



### ●田中所長から説明を受ける会員のみなさん

えるもの、燃えないものをきちんと分別して出してほしい。生ゴミは水をよく切ってから…」とルールを守ったゴミ出しに協力を呼びかけていました。

## 郷土の文化財 旧犬塚家住宅 —伊万里市陶器商家資料館—



●資料館の2階。部屋間を結ぶ板の間が1段高くなっています

旧犬塚家住宅は、伊万里町の本町4丁目(ホテル岩田屋の向かい側)にあります。

建物は、今からおよそ170年前、江戸時代後期の文政8年(1825年)ころに建てられたものです。住んでいたのは犬塚という陶器商で「○」という商号を用いて、江戸や大阪、さらには東北地方にまで焼き物を売りさばいており、その当時、焼き物の積み出しが栄えた伊万里津でも代表的な焼き物問屋でした。

外観は火災に強い白壁土蔵造り、大きさは間口3間(5.52m)、奥行8間(14.83m)で、南北方向に細長く、内部は2階建になっています。このような細長い建物は当時は一般的なもので、俗に「うなぎの寝床」と呼ばれています。

現在は伊万里市陶器商家資料館として整備され、当時の伊万里商人の暮らししづらがわかるように公開されています。



**あの人この人 No.89**  
**2冊目の写真集**  
**「時の流れに」を出版**  
**前田 拓郎さん (59)**

前田病院の分院・長生園の院長として忙しい毎日を過ごされているなかで、2冊目の写真集を出版。平成元年10月に、今回と同じタイトルの最初の写真集「時の流れに」を出版されていますが、このときは、縦20センチ、横22センチ、108ページのLサイズ



判で、国内での作品も含まれています。

今回の写真集は縦17センチ、横18.3センチ、48ページのMサイズ判。

前回の写真集からモロッコ、ギリシャなど海外で撮影した作品を抜粋し、新たに7枚の写真を加え、出版社が企画している全国の個人写真集シリーズの111冊目として出されたものです。写真を始めたのは昭和54年からで、今年で12年のキャリア。「東海道」などの作品で有名な写真家・故林忠彦さんといっしょに海外撮影旅行をする機会に恵まれ、「写真の心を学び、一層のめり込んだ」ということです。

「来年の1月21日から26日まで佐賀県立美術館で写真展を開きます。今はその準備に頭を巡らせています」と、前田さんは夢を膨らませています。



**前田 真里さん(20)**

山代町立岩(射手座、AB型) 昭栄化学に勤めてちょうど1年です。接着剤の改良をする部門で助手をしていますが、仕事に変化があってとても気に入っています。性格はのんびり型でも、仕事はてきぱきやるんですよ。体を動かすことも好きで、会社のテニス部に入っています。運動の後のお酒ですか？それが、父に似ないで飲めないです。

## 四季の詩

夏袴襪を正して出仕補宜

ふつきれぬ思ひを胸に抱きつ  
見上ぐる花火一瞬に消ゆ  
山代町楠久 萩原 碩豊  
陣 内 池 伸子



## ~大連だより~ その5

### 一人っ子政策の弊害

大連管理幹部学院日本語講師 松尾 真介さん(33)

しかし、一方では「中国的小皇帝」(中国の小皇帝)と題した、一人っ子とその教育問題を考えぐった論文が、全国的に大きな反響をよんでいる。「抱大的一代」(抱きあやされて大きくなつた世代)、「4・2・1病」(4人の祖父母と両親が、1人の子どもを寄つてたかって甘やかすために起きた発達のゆがみ)という新語が流行している。一人っ子政

策という人口抑制策が、思いがけないところに弊害を生んでいる。

経済発展、教育、真の幸福追求…いろいろと難しい問題が山積している。



●大連駅前



和泉雅子さん  
文化講演会 目的に向かって



文化都市づくりと生涯学習社会を目指した文化講演会が6月30日、女優和泉雅子さんを講師に招いて市民会館で開かれました。女性で初めてという北極点到達を成し遂げた和泉さんの話を聴きに約1,000人が会場を訪れ、熱心に耳を傾けました。

和泉さんは、北極点到達の夢をかなえたことを例えとして、「自分の時間の中に、自分の目的をもって、それに向かって一生懸命走ってほしい」と話しました。

土曜夜市始まる  
2万のつぼ(はりぼて)つくりも



いよいよ通り、銀天街、本町、駅通りの4つの商店街で、恒例の土曜夜市が7月20日から始まりました。

各商店街では、親子でつくる竹細工、液晶ビデオ鑑賞会、スイカのたたき売り、金魚すくい、紙芝居など、趣向を凝らした催しものが行われ、家族連れなどでぎわっています。

駅通りでは、どっちゃん祭りの会場に設置する高さ2m、直径1mのはりぼての焼き物づくりも行われ、3週間かけて、古伊万里風のつぼを完成させます。

はばたけ  
白竜 後援会発足

ロックシンガーとしてデビューし、女優島田陽子さんの相手役を演じたり、ビートたけしさん制作の「その男凶暴につき」に準主役で出演するなど、俳優としてもその才能を開花させた伊万里市出身の“白竜”さんの後援会が発足し、7月12日、記念パーティーがステーションベルズで開かれました。

会場には白竜ファン約600人が詰めかけ、熱気いっぱい。白竜さんは「ワンステップもツウステップも飛躍したい」と決意を述べました。



村づくり塾 ヨーグルトの製造実習  
食品加工講座

21世紀伊万里村づくり塾の食品加工講座の塾生が6月22日、伊万里農林高校でヨーグルト製造の実習を行いました。同講座の塾生は大半が農家の女性で、この日参加した17人も全員女性でした。

市役所で内田 泰佐賀大学教授から「機能性食品と健康食品」について講義を受けたあと、農林高校に出向き、実習室で、同高校食品化学科の光石英樹教諭の指導でヨーグルトづくりに取り組みました。

同塾は、昨年9月にスタート。今年も、7講座に150人の農家の若い人たちが参加しています。





川と海を  
愛する会 新田川を清掃



清  
掃  
奉  
仕

伊万里の川と海を愛する会（貞方英嗣会長、60人）は6月23日、7月の河川愛護月間を前に新田川の清掃奉仕を行いました。

この日はあいにくの小雨模様となりましたが、会員20人と、応援にかけつけた県土木事務所や市職員は、雨に濡れながら新田橋下流約150㍍の両岸に生い茂る雑草を刈ったり、“ポイ捨て”された空き缶などを拾い集め、水に親しめる親水護岸として整備された岸辺をきれいにしました。

清掃奉仕

筒井老人会は道路の清掃



波多津町老人クラブの筒井地区の会員（市丸儀一代表）は7月11日、地区内を通る国道204号線の清掃作業を行いました。歩道と車道の間に生い茂っていた雑草やたい積した土砂が取り除かれて、「きれいな道路は私たちの誇りです」と地区の人は喜んでいます。

作業には、65歳から89歳まで40人の会員全員が参加。市農協井野尾出張所から上筒井バス停まで約2㌔の区間を、午後1時から4時まで汗だくになりながら作業を行い、軽トラック14台分の雑草や土砂が集まりました。

ライオンズ  
クラブ カブトガニの産卵地清掃

カブトガニが産卵しやすいようにと、伊万里ライオンズクラブ（馬場邦彦会長、74人）は6月23日、産卵地として知られる木須町の多々良海岸の清掃を行いました。2億年以上も形を変えずに生き続け生きた化石と呼ばれるカブトガニも最近数が減少し、今では伊万里湾が生息数、産卵数ともに日本一といわれています。

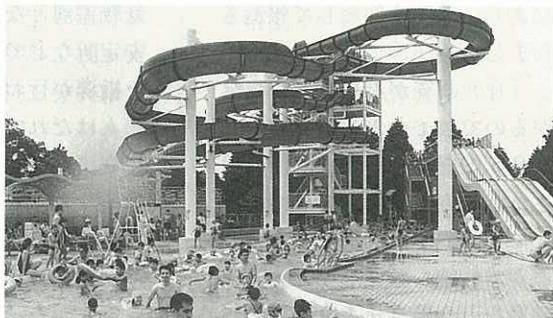
この日参加した会員は、ほうきなどを手にゴミを拾ったり、ふるいで貝殻などを取り除き、産卵地をならしました。



休暇センタープールオープン

佐賀厚生年金休暇センターは7月13日にプール開きをし、子どもたちに無料開放しました。30㍍スライダーでの親子滑り初めや宝さがしゲームなどが行われ、1日中子どもたちの歓声が飛び交いました。

同センターのプールのいちばんの人気は、長さ110㍍と80㍍の2本の曲がりくねったコースを、14㍍の高さから流水といっしょに滑り降りるジェットスクリュースライダーで、子どもたちは、何度も繰り返し滑っていました。



## 青少年剣道大会

# 武道館に鋭い気合



伊万里ロータリークラブ（吉富敬次会長）主催の第25回伊万里市青少年剣道大会が6月23日、国見台武道館で行われ、小学生から高校生までの男女332人が出場し、武道館に鋭い

気合を響かせました。優勝は次のとおりです（敬称略）

個人戦▲小学1・2年男子=力武大介、金子遼、百武秀二、坂口潤▲小学3・4年男子=立部大喜、山崎浩久、前田敏裕、米岡高志▲小学5・6年男子=米岡俊哉、斎藤祐司、井手健一、野中鉄洋▲小学低学年女子=川崎ひとみ、溝江美紀、松尾麻子、永田薰▲小学高学年女子=石



田美鈴、池田美紀、山口留佳、前山香里▲中学男子=小島正嗣▲中学女子=石田紋子▲高校男子=佐藤和也▲高校女子=松尾恵理子  
団体戦▲小学低学年=赤門館▲小学高学年=松武館▲小学女子=黒川▲中学男子=啓成中▲中学女子=啓成中▲高校男子=伊農▲高校女子=伊農  
最優秀選手=池田和幸

〈同和教育 No.76〉

## 差別へつながる身元調査

昨年9月、鳥栖市のある大手の企業が高校生の採用選考にあたり、興信所に依頼して身元調査を行ったことが多くの新聞社により、差別事件として報道されました。

「身元調査がなぜ差別につながるのでしょうか」

身元調査というのは、個人の生まれ、育ちについて調べることです。興信所、個人、企業などが本籍地、家系、家族構成、財産などを聞き込みなどで調べ

ます。「身元調査結果」を採用選考の材料とすることは職業を選ぶ自由、法の下の平等などの基本的人権を無視するもので、就職差別となるため、公共職業安定所などでは企業に対し十分な指導が行われています。

人はだれでも、生まれる所や親を決めて生まれてくるわけではありません。社会が差別をつくり、そこに生まれたがゆえに差別を受けているのです。

ですから、就職の際にはその

盆踊り講習会に

300人汗流す

盆踊り講習会が7月7日、国見台体育館で開かれ、婦人会や老人クラブ、各事業所、それに若い女性など300人が参加。市レクリエーション協会理事長桑原ツタエさんの指導で、全国御町内音頭、女の祭りうたなど4曲を、2時間かけて繰り返し練習しました。



人の能力や適性以外のことを問わないことを原則とすべきです。

私たちは職業に就くことによって収入を得て生計をたて、社会の中の職業を分担することによって社会に貢献し、また自分に適した職業を選ぶことによって生きがいを感じます。

人が生きていくうえで最も大切な仕事を選ぶときには、応募者に責任のない（努力してもどうにもならない）出身地や、家庭環境などが採用選考にとりいれられることはどう考えても不合理です。

同和教育とはこのような不合理（差別）を見抜く心を育てる学習です。

## 青年相撲大会

# 黒川町4連覇・二見さん3連覇

第8回市長旗争奪青年相撲大会が7月7日、国見台相撲場で行われました。参加が3チーム、15人と少しさびしい大会となりましたが、激しい立ち合いで頭と頭がぶつかりあう鈍い音が場内に響いたり、投げの応酬で組み合ったまま倒れ込んで顔を土俵に打ちつける場面もみられるなど、気合の入った取り組みが繰り広げられました。団体戦では、黒川町が圧倒的な強さで4連覇を果たし、個人戦では、二見選手が危なげのない取り口で3年連続の優勝を飾りました。



四連覇を果たした黒川町チーム

成績は次のとおりです。

### <団体戦>

優勝 黒川町 準優勝 大坪町  
3位 松浦町

### <個人戦> (敬称略)

優勝 二見 洋一 (大坪町)  
準優勝 吉田 直広 (黒川町)  
3位 大久保 誠 (ク)

## 8月のスケジュール

4日 (日)

- 二里町子ども会球技大会  
8時半 二里小学校
- 山代町子ども会ソフト大会  
8時半 山代中、山代東小

11日 (日)

- 二里町民ソフトボール大会  
8時半 二里小学校

15日 (木)

- 山代町民球技大会  
8時半 山代中、山代東小

16日 (金)

- 松浦町地区対抗バレー大会  
8時半 松浦小、中学校

18日 (日)

- 山代町高校生球技大会  
13時 山代東小



18日 (日) ~31日 (土)

- 里川町ナイトーバレー大会  
20時 黒川小学校
- 25日 (木)
  - 大川内町民バレーボール大会  
8時半 伊万里中学校
  - 波多津町民ソフト・バレー大会  
7時半 波多津小・中学校
  - 南波多町民球技大会  
7時半 南波多中学校
  - 東山代町民体育大会  
9時 東山代小学校
  - 山代町民体育大会  
8時半 山代中学校
- 9月1日 (日)
  - 牧島町民グラウンドゴルフ大会  
9時 牧島小学校

## 伊西地区中学水泳大会

# 伊万里中が総合優勝

伊万里市・西松浦郡中学校水泳大会が7月9日国見台プールで行われ、伊万里、西松浦地区から8校、100人が参加し、28種目に熱戦を展開しました。

男子1500m自由形には、啓成中の坂本明彦君がただ1人出場。100mの折り返しのたびにコースに近づいて励ましのことばをおくる仲間の期待に応え、20分



17秒1のタイムで泳ぎきました。

主な成績は、次のとおりです。

### <総合成績>

優勝 伊万里中 準優勝 啓成中 3位 国見中

### <大会新> (敬称略)

- 男子100mバタフライ=山本修三 (滝野中) 1分05秒0
- 男子200mバタフライ=山本修三 (同) 2分23秒9、坂本明彦 (啓成中) 2分24秒3
- 女子 100mバタフライ=金子七奈 (啓成中) 1分12秒1
- 女子 200mバタフライ=金子七奈 (同) 2分34秒8

**精霊流しは指定の場所で**

お盆の風物詩“精霊流し”。川面に映る灯りは風情がありますね。でも流された精霊船などは川や海を汚してしまいます。

市は回収のために時間と場所を指定していますので、みなさんのご協力をお願いします。

- 日 時 8月15日（木）  
午後8時～11時
  - 場 所 （図参照）
  - 水に浮くもの  
岩栗橋から松島橋の間
  - すぐ沈むもの  
相生橋下流に船を準備し沖まで運びます

水道料金  
下水道料金 徴収方法が変わります

集金委託人の退職のため、水道料金、下水道料金の徴収の方  
法を、当分の間次のように変更させていただきます。

- 1 変更の時期 9月分料金から  
 2 徴収方法 戸別集金方式から、  
     金融機関の窓口で、納付書で  
     納める納付制に変更  
 3 該当地区 東新町、上仲町、

### 3 該当地区 東新町、上仲町、

## 新築弁天市営住宅 入居者募集

9月末完成予定の弁天市営住宅の入居者を募集します。

- 募集戸数 16戸。一般向13戸、  
特定目的（母子、老人、身障  
者向住宅）3戸
  - 規 格 中層耐火4階建、  
3DK
  - 入居予定 10月上旬
  - 家 売

\*伊万里市友好訪中団の参加者を募集します。申し込みは8月15日まで。詳しいことは、

平和の祈りを

8月9日は、長崎市に原子爆弾が投下された日です。

私たちは被災された方々のごめい福と46年経過した今日も、なお原爆病で闘病生活を続けておられる多くの方々の一日も早い回復を願い、この平和がいつまでも続くことを望むものです。

8月9日、午前11時2分にサイレンを鳴らしますので、市民の皆さん、1分間の黙とうをさせましょう。

また、8月15日は終戦記念日です。戦争で亡くなられた多くの方々の靈を悼み、世界恒久の平和を祈念し、正午を期して1分間の黙とうをささげましょう。

平成3年版  
市勢要覽叢刊

郷土伊万里の写真を中心としてまとめた平成3年版市勢要覧ができました。

本文が56ページ、資料が20ページからなっています。

希望される人は、区長・駐在員さんか市企画課（☎②2111内線405）へ申し込んでください。価格は、1冊1,000円です。

## コーリいまりの 童謡・唱歌を歌う会

- 日 時 8月31日(土)  
午後1時半
  - 会 場 伊万里市民会館
  - 入場料 無料

# 市職員の採用試験

21世紀向かって羽ばたく伊万里  
若いあなたの創造力、活力を生かしてみませんか

試験区分	一般事務B	保母	土木	消防	
採用予定人員	12人程度	2人	1人	1人	
受験資格		◆昭和41年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人 ◆保母は資格取得者及び平成4年3月31日までに取得見込みの人 ◆消防は普通自動車以上の運転免許取得の人（平成4年4月1日現在）で一定の身体要件があります ◆一般事務B、保母、消防は居住地制限があります			
第1次試験		◆試験日 9月22日(日) (消防は9月24日も試験があります) ◆内 容 教養試験(土木は専門試験、消防は体力試験と身体検査もあります)			
受付期間		8月5日～8月31日 (郵送は8月31日の消印のあるものまで受け付けます)			
申込書・試験案内の請求		申込書の交付は、市総務課職員係(〒848 伊万里市立花台1-1-1 ☎2111 内線411・418)で行います。 ※郵送で請求するときは、封筒に「採用試験申込書請求」と朱書きし72円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。			

## 勤務条件

☆給与(現行)……新規卒業者

高卒	行政職	117,300円
短大卒	行政職	125,600円
大卒	行政職	136,100円

### ☆賞与(現行)

夏2.2か月・冬2.6か月・春0.55か月合計5.35か月分が支給されます。

### ☆週休2日制

一部の機関を除き、第2・第4土曜日が休みです。

### ☆休暇

有給休暇は、採用1年目は15日間、2年目以降は20日間。その他結婚休暇、夏期休暇など特別休暇があります。

### ☆研修

海外派遣研修、自治大学校派遣研修などの研修制度があります。

## 粗大ゴミを集めます

- 8月18日(日)
- 午前8時30分までに
- 指定された場所へ

市国際交流室(☎2111 内線409)へお尋ねください。

## 8月は 道路を守る月間です

- みんなの道路です
- やさしく・大切に
- 使いましょう

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

### 無料・秘密厳守

●法 律	1.15(木)
●社会保険	2. 9. 16. 23. 30(金)
●交通事故	13. 27(火)
●行 政	21(水)
●人 権	6. 20(火)
●身障者	26(月)
●青少年	22(木)
●消費生活	5. 12. 19. 26(月)
●婦人就業	7. 14. 21. 28(水)

## 8月の市民会館行事

9日(金) 9時半 無料

●佐賀県高齢者大学公開講座

11日(日) 10時 無料

●ピアノ発表会(吉富教室)

17日(土) 19時 1,000円

●イマリムジカコンサート

18日(日) 10時半から5回

●子ども映画(大1,400、中1,100、幼800)

19日(月) 9時50分

●同和教育講演会

20日(火) 10時半から5回

●子ども映画(大1,400、中1,100、幼800)

24日(土) 13時 無料

●ピアノおさらい会(曾我教室)

25日(日) 11時と14時

パンダスタンプ

●ピッカリ座人形劇公演

29日(木) 13時40分 700円

●子ども映画

9月3日(火) 10時 無料

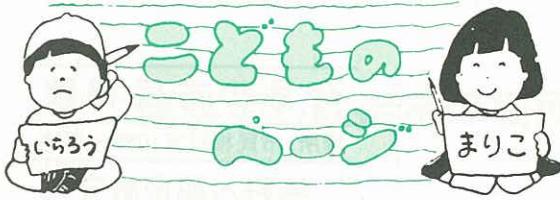
●伊万里市老人福祉大会

8月12日(月)午後5時から

8月15日(木)まで

本の消毒のため

図書館を休館します



## みなみ保育園

### 消防本部で七夕飾り

みなみ保育園（角 房子園長、150人）の年長組の園児51人が7月5日市消防本部（山口 正消防長）を訪れ、七夕の飾りつけをしました。



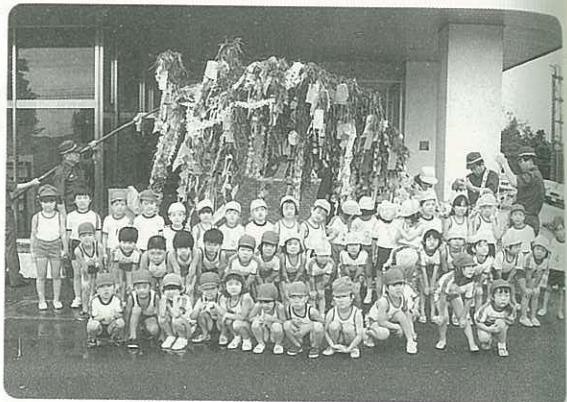
消防本部から七夕用のささを毎年もらっていることへのお礼と、避難訓練などでお世話になっていることへのお礼にと行われたものです。

園児たちは、1週間がかりで作った短冊や色紙を消防職員といっしょに飾りつけ、七夕の準備をしました。短冊には、「先生がきれいになるよう」とか「運動会で1番になれるよう」の願いごとが書かれています。1、2歳児との「タテわり保育」が行われているせいか「はと組

さんが泣かないように」や「早く歩けるように」など、年長者さんのやさしい願いごとも目立ちました。

園児たちは、きれいに飾りつけをすませたあと、「お馬の親子」などのピアニカ演奏を披露し、「絶対に火遊びをしません」と防火の誓いを元気な声で唱和しました。

また、消防東分署（山口幸人分署長）は、南波多、大川、松浦の東部3地区の保育園にささを贈り、園の七夕の飾りつけを行いました。



## 大坪保育園

### 13分間の列車の旅

7月3日、大坪保育園（松尾アサヨ園長、114人）の年長組の園児34人がJRとMRの伊万里駅を訪れ、七夕の飾りつけをしたあと、唐津行きの列車に乗った

て、筑肥線桃川駅までの体験乗車をしました。

JR伊万里駅を11時06分に発車して、桃川駅には11時19分に着きました。13分間の列車の旅

で、「もっと乗っていたかった」「また乗りたいな」と、初めて列車に乗った子どもは、乗り足りないようでした。

この列車には、一般の人も乗っていましたが、子どもたち



は「どこまで行くの」「毎日乗っているの」などと話しかけ、すぐに仲良しになり、桃川駅で降りるときは、お互いに手を振り合って、別れを惜しんでいました。子どもたちは、桃川駅の近くにある諏訪神社にお参りをしたあと、伊万里行きのバスに乗って、保育園へ帰りました。

